

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞

第31号

2009年4月17日発行

http://www.yokosan.info/index.htm e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp docomo au/ソフトバンク

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



## Yデッキで加盟!

3/15のYデッキ宣伝は、神奈川労連や年金者組合の原委員長の応援を受けて労働相談を実施、全体で12名が参加しました。この中で、ねぎしかずこ市議が連れてこられた青年派遣労働者が、JMIUに加盟しました。彼は希望退職を強要されており、1回目は断ったものの、2回目の強要に悩んでいました。ねぎ市議のもとには、その後の報告も入っていて、引き続き頑張っているそうです。



労働相談風景

## バスハイクを楽しみました!

予想外の好天に恵まれた4/5、10名の参加で静岡県の由比に行ってきました。さった峠のハイキングを楽しんだ後(富士山が見えなかったのが残念!)、待望の桜えびを食べました。生の桜えびやかき上げが大変美味でした。



## 横須賀に、原子炉の修理施設が!

横須賀基地内に、原子力推進プラントに関連した装置や部品の修理施設(CIF)が造られていることが、米軍司令官の議会証言で明らかになりました。

証言は3月19日、米下院歳出委員会・軍事建設小委員会公聴会で、米太平洋軍のキーティング司令官から飛び出しました。

質問者そうした施設の一つを建設したのか?日本にそのひとつがあるのか?

キーティング司令官 そうだ。われわれは、そうした施設がなく原子力に対する防護措置の保証が提供されなければ、そういう場所に原子力空母を恒常的に駐留させることはない。

(米下院議会証言録)

## 横須賀市長選挙に 弁護士の呉東正彦氏が出馬!

3/15の「市民みんなの力で市政をつくる会」で、予想通り候補者が決定しました。横三労連が加盟する阻止連と「横須賀市民の市長をつくる会」も、3/25に支持声明を出しています。

横三労連では、幹事会での支持決定のあと、会員・後援会員拡大、4/27(月)と5/2(土)の集会(いずれもヴェルク・6時半と6時)への参加を呼びかけます。